

# 進路だより



令和6年  
1月29日  
早島支援学校  
NO. 5  
進路係発行

今回の進路だよりでは、後期に高等部が行った現場実習についてお伝えします。現場実習には「事業所について知る」「自分にあうところを選ぶ」「卒業後の進路先を決める」という目的だけでなく、自分の力を試し、課題を見つけ、社会的自立に向けてさらなる成長につなげる、という意味があります。今回は、3年生の実習報告を紹介します。それぞれの頑張りを御覧ください。

## A,B部高等部(3年生) 現場実習報告

### 【A部】

【いろいろ】倉敷市中島 就労継続支援B型



卒業後を見据え自分の体調に合った働き方について考える良い機会になりました。

【いろいろ】倉敷市中島 就労継続支援B型



学校の授業で学習したことを活かして、ワークショップで販売する商品の値札をPCで作成しました。

### 【B部】

【コトノハ】倉敷市栗坂 生活介護

職員の方と絵本を選び、マットの上でくつろぎながら楽しみました。



【これから】倉敷市徳芳 生活介護



作業所で行われる行事に向けて大きな掲示物を作りました。色画用紙をちぎって貼り、作品作りのお手伝いをしました。

【これから】倉敷市徳芳 生活介護



マットに横になってリラックスしたり、施設内を車椅子で散策したり、落ち着いて実習に取り組むことができました。

【これから】倉敷市徳芳 生活介護

利用者さんや職員の方々からたくさん声をかけていただきながら、楽しい時間を過ごしました。

バリ取り作業では得意な指先をいかし、集中して作業活動に取り組むことができました。



## 【 つくし園 】



いろいろな方々から声をかけていただきました。広い施設でゆっくりと、普段通りの力を発揮し、落ち着いて過ごすことができました。



※ 卒業後の進路に関する質問や相談、事業所の見学希望等あれば、高等部に限らず、どの学部の方も担任または進路指導担当へ遠慮なくお申し出ください。

## 肢体不自由部・病弱部 中学部 II 類型 校内実習

進路学習の一環として、校内実習を2日間しました。サンプルはがしや、エコたわし作り、PC 作業など、時間いっぱい丁寧に取り組むことができました。最初は小さい声で報告をしていた生徒たちですが、時間が経つごとに「できました!」「確認をお願いします!」などと、自信を持って大きな声で報告することができました。また、今回から取り組んだ PC 作業では将来の就労に役立つように名刺の打ち込み作業を行いました。最初は戸惑う姿も見られましたが、徐々に作業に慣れ、黙々と打ち込む姿が印象的でした。



## AB中 合同進路講演会を行いました!

12月8日(金)に、AB中合同進路講演会を行いました。株式会社グロップサンセリテ取締役部長の高田正吾さんに、ご自身の体験を踏まえて「企業が求める人物像ー社会に出た時のトラブル事例ー」と題してお話いただきました。中学部の今どんな力をつけておくと将来役に立つかなど具体的にお話をしてくださったので、生徒たちは前のめりでお話を聞いたり質問をしたりと、積極的に進路講演会に参加していました。講演中、実際に作業を体験させていただく時間があり、生徒は高田さんに指示されたとおりに、封筒に宛名貼りをしていました。今回のお話や作業をこれからの学校生活や進路選択に活かして欲しいと思っています。

